

[基本教育科目/思考力の養成]

科目名	ナンバリング	区分(必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
創造思考法	NLA22_001	必修	1	2	後期
担当教員	研究室	電子メールID	オフィスアワー		
堤 美智	413	michi.tsutsumi	水曜日 12:00~13:00		
授業の目的・概要	これまで獲得した知識、技能、態度などを総合的に活用しながら、受講生が理論的に思考し、議論することを目指す。各自の学習課題を設定し、資料収集や分析、報告、意見交換を行う。自己の考えを展開することについて学習するとともに報告書の作成を通して、卒業後も自律・自立して学習できる態度を身に付ける。				
学習上の助言	受講者は、『統計でみる日本』を輪読、関連する資料を理解、分析し、学んだことを報告する。次の段階では各自で関心あるテーマを見つけ、地域社会や医療・看護・介護・福祉の組織の現場で創造的に問題解決していく個人の力を養成し、文献や参考資料を購読、報告する。国内外の問題にも関心を持ち分析する力を身につける。今後、自らが活躍する地域で、活用できるように取り組む。				
教科書	『統計でみる日本2021』一般財団法人日本統計局				
参考書	特になし				
学生が達成すべき行動目標			関連卒業認定・学位授与方針		
①	おかれた状況の中で、課題が設定できる。		NS(2)(5) HSU(3)(4)(5)		
②	課題について探求(情報収集・分析・考察・アイデア発想など)できる。		NS(2)(5) HSU(3)(4)(5)		
③	集団での意見交換等により、ものごとを多面的な視点から考えることができる。		NS(2)(5) HSU(3)(4)(5)		
④	集団での合意形成に基づく、課題解決に取り組むことができる。		NS(2)(5) HSU(3)(4)(5)		
⑤	課題の探求経過と結果について筋道を立ててプレゼンテーションできる。		NS(2)(5) HSU(3)(4)(5)		
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業方法	学習課題・学習時間(時間)		
1	ガイダンス：レジメ、レポート、プレゼンテーションの作り方	講義	1		
2	統計でみる日本 2021 第1章	演習	0.5		
3	統計でみる日本 2021 第2章：人口問題意識・把握トレーニング	演習	1		
4	統計でみる日本 2021 第3章：家族・世帯個別報告(1)	演習	0.5		
5	統計でみる日本 2021 第4章：地域社会個別報告(2)	演習	1		
6	統計でみる日本 2021 第5章：家計と暮らし個別報告(3)	演習	0.5		
7	統計でみる日本 2021 第6章：物価・地価個別報告(4)	演習	1		
8	情報・資料収集・分析トレーニング	演習	0.5		
9	統計でみる日本 2021 第7章：生活一般個別研究発表/プレゼンテーション(1)	演習	1		
10	統計でみる日本 2021 第8章：健康・医療個別研究発表/プレゼンテーション(2)	演習	0.5		
11	統計でみる日本 2021 第9章：社会保障・福祉個別研究発表/プレゼンテーション(3)	演習	1		
12	統計でみる日本 2021 第10章：教育個別研究発表/プレゼンテーション(4)	演習	0.5		
13	統計でみる日本 2021 第11章：文化・芸術個別研究発表/プレゼンテーション(5)	演習	1		
14	統計でみる日本 2021 第12章：余暇活動・労働と賃金	演習	0.5		
15	統計でみる日本 2021 第13章：国民経済総合討論	演習	1		
試	達成度評価・評価のポイント参照				

[基本教育科目/思考力の養成]

総合評価割合(%)		達成度評価					合計
		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	
		0	20	50	0	30	100
総合力指標	知識・技術力	0	0	10	0	0	10
	思考・推論・創造する力	0	10	10	0	0	20
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	15	0	5	20
	コミュニケーション力	0	0	10	0	0	10
	取組みの姿勢・意欲	0	0	5	0	20	25
		0	10	0	0	5	15
評価のポイント							フィードバックの方法
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
レポート	①	✓	レポートを提出する。				評点評価と簡潔なコメントを加え、返却する。
	②	✓					
	③						
	④						
	⑤						
成果発表	①	✓	学習課題をまとめ成果を報告する。				講評を行う。
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤	✓					
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
その他	①		毎回の授業に主体的に参加し、積極的に発言することにより他者の意見に真摯に傾聴することが大切である。				
	②						
	③	✓					
	④	✓					
	⑤						
備 考							
各回にて教科書を輪読し、章担当からの疑問を受講生全員で討論する。講義への積極性を評価する。授業の最後に授業の感想を言い、次の授業に反映させながら進めることで、学生と教員が協働作業で授業を創造していく。							
オンライン授業の場合は課題の提出とその内容によって判断する。							
シラバスは将来変更される可能性があるため、注意すること。また感染拡大を防ぐために自身のマスクが必要になる。マスクをもっていない学生は入室不可。							